

自立した水田農業モデルプラン

事業実施主体名	谷 清美	住 所	大山町
プラン認定日	平成19年7月10日	プラン期間	平成19年～平成23年

1 プラン内容

(1) 概要

地大豆、菜種の契約栽培及び面積拡大により、大山ブランドの確立と後継者の確保をめざす。

(2) 取り組みポイント

- 委託を希望される農地に関して、水稻、転作に関わらず可能な限り受託し、耕作放棄地を未然に防ぎ、地域農業を守っていく。
- 大豆コンバインを導入することで、地大豆の生産拡大をするとともに、加工販売業者等との協同により、大山の地大豆としてのブランド化を図り、交付金だけに頼らない売れる大豆生産を展開する。
- 有機・特別栽培米の作付面積を増やし、引き続き、児童・生徒に安心安全な米を提供していく。
- 大豆に次ぐ転作作物として、食用油用の菜種の生産を拡大し、収益を上げるとともに、有機・特別栽培米の生産と併せて環境と調和した農業を実践していく。
- 町内農業者2人と協力して、地大豆及び菜種の生産を軌道に乗せ、販売実績を上げることで、町内農業者のモデルとなり、さらには後継者の模範となり、体制を検討していく。

(3) 事業の概要

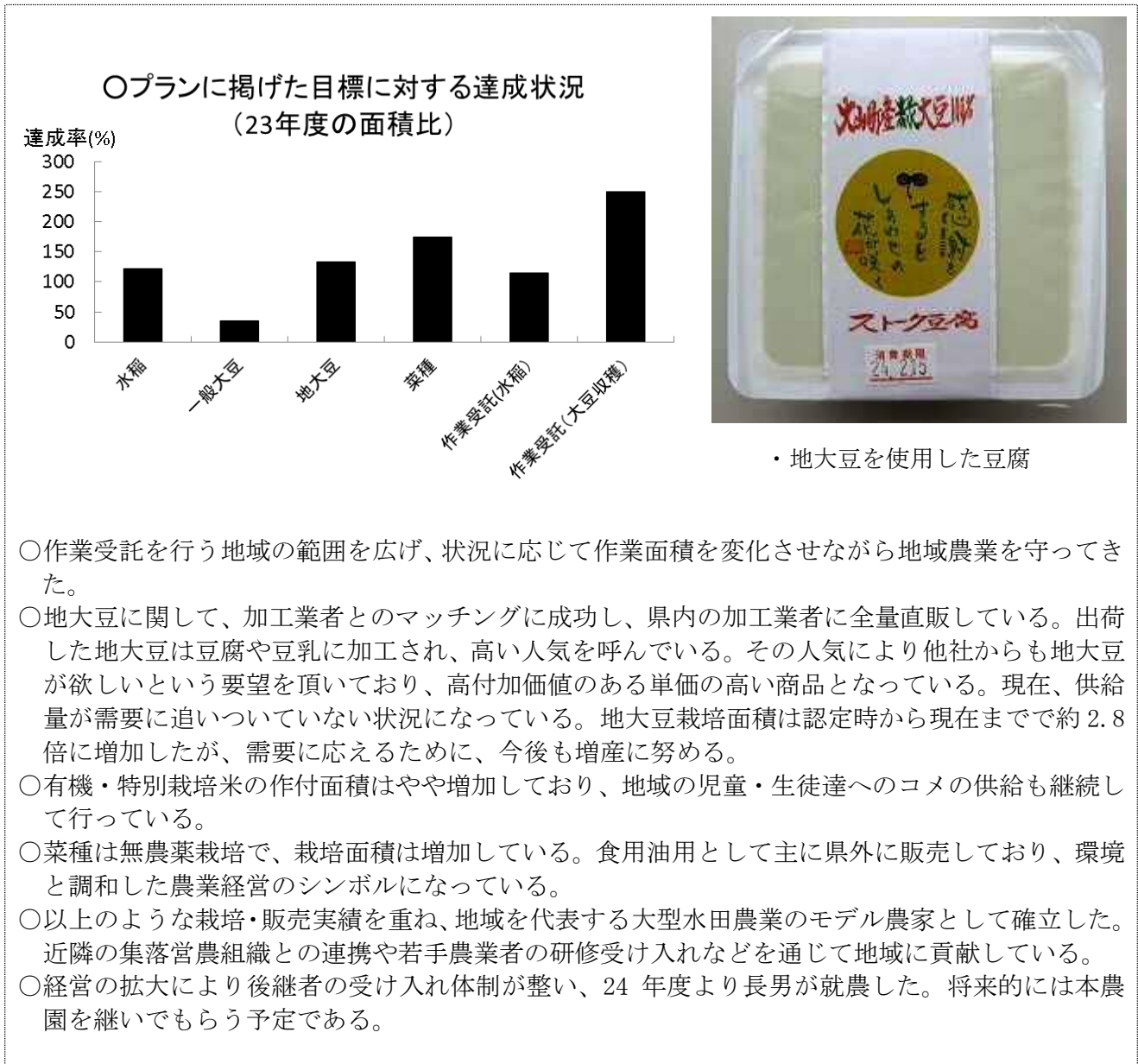
年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H19	大豆コンバイン 4条 1台	5,142,858	1,714,000	857,429
合 計		5,142,858	1,714,000	857,429

2 プラン実施状況

(1) 労働力、経営内容

	認 定 時 (19 人)	現 状 (24 年)
労働力 (雇用)	0 人	1 人 (後継者)
経営内容・規模	水稲：8ha 大豆 (一般品種)：3ha 大豆 (地大豆)：0.9ha 菜種：0.2ha 作業受託：22.5ha	水稲：16ha 大豆 (一般品種)：0.5ha 大豆 (地大豆)：2.5ha 菜種：1ha 作業受託：21ha

(2) 成果



[西部総合事務所農林局]